AMED事務処理説明会
知的財産の取扱いについて

令和8年2月6日

実用化推進部　実用化推進･知的財産支援課

国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）

Copyright 2026 Japan Agency for Medical Research and Development. All Rights Reserved.

バイ･ドール報告に関して

Copyright 2026 Japan Agency for Medical Research and Development. All Rights Reserved.

日本版バイ・ドール条項と発明等の報告義務

研究成果については、受託機関に帰属しますが、権利状況等を報告をして頂く必要があります。

産業技術力強化法　第17条（日本版バイ・ドール条項）の概要

技術に関する研究開発活動を活性化し、及びその成果を事業活動において効率的に活用することを促進するため、国の委託研究開発又は請負ソフトウェア開発の成果に係る特許権等について、次に示す条件を受託者が約する場合には、受託者から譲り受けないことができる。

1. 発明等研究成果の遅滞ない報告
2. 公共の利益のための国への無償のライセンス
3. 相当期間活用されていない場合の第三者へのライセンス許諾
4. 特許権等移転、専用実施権設定等の事前承認

特許権等を受託者に帰属させるには、創出された発明等やその権利状況等を遅滞なく委託者（AMED）に報告すること等が条件

Copyright 2026 Japan Agency for Medical Research and Development. All Rights Reserved.

知的財産権の移転、専用実施権の設定等の事前承認

知的財産権を受託者から第三者（発明者も含む）※1に移転する場合はAMEDによる事前承認が必要です。※2 また、国外企業の親会社又は子会社に知的財産を移転する場合は、受託者に事前連絡を求め、委託者は当該事前連絡を確認の上、契約者間の調整を行ってください。

申請条件	通知書・書類の様式	提出方法	書類提出期限
知的財産権(特許権、特許を受ける権利等)の移転を行うとき	知的財産権移転承認申請書【知財様式７】	バイ・ドール報告受付システム	移転前に申請※3
専用実施権等の設定又は移転の承諾をするとき	専用実施権等設定・移転承諾承認申請書【知財様式８】	バイ・ドール報告受付システム	設定・移転承諾前に申請※3

※１　研究機関が発明等を承継せず、発明者へ権利を移転する場合も、AMEDによる事前承認が必要です。
※2　移転等の承認は、原則、AMEDの知的財産審査委員会で審議されます。
※3　知的財産権の移転等の契約を締結する前に、AMED実用化推進部に必ずご相談ください。

Copyright 2026 Japan Agency for Medical Research and Development. All Rights Reserved.

バイ・ドール報告のタイミング

各権利状況に応じた報告を「バイ・ドール報告受付システム」で実施

お問合せは　医療分野の知財相談窓口（Medical IP desk）へ　medicalip@amed.go.jp

Copyright 2026 Japan Agency for Medical Research and Development. All Rights Reserved.

知財様式3に記載する課題管理番号ルールの変更

重要

知財様式3を提出する際の課題管理番号について、2026年1月1日からルールが変わりました。

変更前

知財様式3は、発明日が属する課題管理番号に基づいて提出する。

変更

変更後

新規に提出する知財様式3は、**契約初年度の課題管理番号**に基づいて提出してください。

適用対象：2026年1月1日以降に新規に提出する知財様式3

※ 上記変更前に提出済みの知財様式3やそれに紐付く知財様式4、5、7等について、基づく課題管理番号を変更する必要はありません。

ケーススタディ：採択後3年目に発明創出した場合

変更前

変更後

Copyright 2026 Japan Agency for Medical Research and Development. All Rights Reserved.

最後に

AMED業務の中で、実用化・知的財産支援に関して
何かご不明の点、ご質問等がある場合には、
いつでも実用化推進・知的財産支援課の担当者に
ご相談ください。

日本医療研究開発機構　実用化推進部
実用化推進・知的財産支援課（23階）
Medical IP Desk（知財相談窓口）
メール：medicalip@amed.go.jp

Copyright 2026 Japan Agency for Medical Research and Development. All Rights Reserved.